



こまくさ

平成30年
11月7日(水)
No.25

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

実りの秋にふさわしい公開研究会でした!

11月2日(金)文部科学省の歴代の教科調査官3名のほか、県内外から約250名の先生方をお迎えし、生活科、総合的な学習の公開研究会が行われました。さわやかな秋空の下、授業研究会、課題別研究会、シンポジウム等が行われました。授業に対しては、来賓の方々や指導者の方々をはじめ、参会の皆さんからたくさんのお褒めの言葉をいただきました。写真とともに参会の方々から記載していただいた感想を紹介したいと思います。なお、PTA役員の方々には、朝早くから道案内や接客など大変御難儀をおかけいたしました。保護者の方々にもお子さんのお迎え等のご協力をいただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、素晴らしい公開研究会になったと思っています。

■ 1年生：生活科「あきの おもちやまつり」

自分たちが、地域の公園などで拾ってきた木の实などを使って、おもちゃそのものや遊び方を工夫しました。

幼稚園で生活していた姿の延長を見ているようで、幼稚園関係者としてはホッと安心させられるような光景だった。まさに遊びからの学びであり、幼・小の連携がとてもうまくいっているんだなあと授業をみてわかった。先生の子どもたちを見る「まなざし」子どもの姿を見ての「気づきからくる言葉かけ等」参考になることだらけだった。



真剣に活動している子どもたちに言葉かけするK.先生とN.先生



発表したグループに質問をするT.さんと真剣に話を聞く2年生

■ 2年生：生活科「もっとなかよし まちたんけん」

地域を探検して、気づいた住む人たちや働く人たちの“すてき”を発表し、疑問に思ったことを質問しました。

子どもたちが生き生きと活動していたことが発表から伝わってきました。多様な表現方法、「はちみつコーヒー」にはおどろきました。見たこと、聞いたことを飛び越えて「これをメニューにしたらどう？」と思ったこと、それを発表に値すると価値づけてあげた先生、すごいなと思いました。話の聞き方、質問する子どもの姿もすばらしかったです。

■ 3年生：総合的な学習「すてき発見、田沢湖！パートII ~『すてき』さがしに出発だ!~」

仙北地区の有名な観光地について、オモテナシ3兄弟に伝える、キャッチコピーを考えました。

3年生でも自分の考えと友達のことを比べ合うことができているとすばらしいと思いました。共通の体験活動がこのことを支えているように思い、単元作りの深さやこれまでの努力の積み重ねに感動しました。



意見を付箋に書いて出し合い、キャッチコピーを考えたい3年生

■ 4年生：総合的な学習 「ふるさとの今を見つめて
～発信しようふるさとのよいところ～」

9日（金）に盛岡市で実施するフィールドワークで、
仙北市に来てもらうためのPRについて考えました。

地域よさを他県にPRするという大きな目標に向かって、まだ手探りのところもあるかもしれませんが、子どもたちの意識が少しずつ変わっていく様子が感じられました。体験の繰り返し、グループでの話し合い、ゲストティーチャーの活用など、参考にさせていただきたい手だてもたくさんありました。



かくのだて歴史案内人のT. さんをゲストティーチャーに招き、PRのコツを学んだ4年生



田沢湖のために自分ができることを発表したK. さん

■ 5年生：総合的な学習 「美しいふるさとを未来へ
パートⅡ ～田沢湖のために、私たちにできること～」
田沢湖の環境改善のために、自分たちができることについて考えました。

事前までに行われた活動を写真や児童の言葉でまとめた成果（模造紙にまとめたもの）が貼ってあってすばらしいと思いました。授業をみさせていただいた私も田沢湖博士になるようでした。M. 先生が山を含めた田沢湖町から田沢湖に課題を絞った段階で児童の思考も整理されていったと思いました。

■ 6年生：総合的な学習 「ふるさと再発見 パートⅡ
～ふるさとの発展を目指して～」

グループで田沢湖・生保内のよさが伝わる1泊2日の旅の企画書作りに取り組みました。

3年生の時から培ってきた力の積み重ねを感じました。一人一人の子どもたちが、自分なりに考えをもって発言していました。付箋の使い方一つをとってもよく使いこなしており、全員が発言した後、グループでじっくり吟味していました。どの市町村でも共通な課題（少子高齢化等）に対し、子どもたちが市民の一人として、自分事として捉えており、先生たちの単元構想を含めて素晴らしいと思いました。



自分の意見を付箋に書いて出し合い、グループで旅の企画書作りに取り組んだ6年生

火災を想定した避難訓練を実施しました！

1月6日（火）、火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は、子どもたちに自分の判断で避難する力を付けさせたいと考え、予告をせずにしかも休み時間に実施しました。子どもたちは、自分たちで避難経路を選び、整然と避難できました。低学年を連れて避難する高学年の姿も見られ、嬉しく思いました。

金管バンド、東北大会で見事な演技を披露！

1月3日（土）マーチングバンド・バトントワーリング東北大会が宮城県利府町のグランディ21セキスイハイムスーパーアリーナで開催され、本校の金管バンドが出場しました。結果は銅賞でしたが、「想いよとどけ ～同じ空の下で～」のテーマどおり、本校の演技は見ている人たちの心に訴えるような素晴らしい演技でした。撮影禁止だったため、写真を載せられないのが残念です。担当の渡邊先生からも「あの大きな体育館に子どもたちの歌声が響きわたり、嬉しかった」との感想がありました。本当によく頑張りました。